

独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が実施した  
 高等専門学校機関別認証評価における「改善を要する点」及び対応状況一覧(令和7年度)

※グレー欄は「対応状況報告書」により改善が確認できた事項(評価結果へ追記済み)

No.	受審年度	高等専門学校名	改善を要する点	対応状況 (評価結果への追記年月及び追記内容)
1	令和7年度 (2025)	八戸工業高等専門学校	○ 教員室、研究室、実験室、学生寮等にクーラーが設置されておらず、猛暑の長期化による熱中症防止についての対策が不十分である。(基準3-1)	
			○ 試験問題の水準を学校として確認する体制が不十分である。(基準5-6)	
			○ 同一試験問題の使用の有無について、確認の内容が不十分である。(基準5-6)	
			○ 一部の授業科目において、課題に対し履修者のほぼ全員に同一の評価がなされており、適切な評価が行われていない。(基準5-6)	
			○ 編入学者選抜の学力試験を口頭試問で行っているが、受験生の解答の記録が不十分である。(基準5-10)	
			○ 同一試験問題の使用の有無について、確認の内容が不十分である。(基準6-6)	
			○ 一部の授業科目において、試験問題の水準が、高等専門学校で行われる教育内容としてふさわしいものとなっていない。(基準6-6)	
			○ 一部の授業科目において、試験問題の中で授業の進め方についての感想を求めており、シラバス中の授業の目標や内容から判断して、適切な試験問題が出題されていない。(基準6-6)	

2	令和7年度 (2025)	長野工業高等専門学校	○ 高圧ガス管理規程が整備されていない。(基準4-2)	
			○ 一部の学修単位科目において、授業時間外の学修についての評価が適切に行われていない。(基準5-6)	
			○ 一部の授業科目において、科目内で端数処理の方法が統一されておらず、公平な成績評価がされていない。(基準5-6)	
3	令和7年度 (2025)	沼津工業高等専門学校	○ 実習工場の設備利用規程が定められていない。(基準3-1)	
			○ 実習工場の安全通路の線引きがされていないところがある。(基準3-1)	
			○ 一部の学修単位科目において、授業時間外の学修についての評価が適切に行われていない。(基準5-6)	
			○ 一部の授業科目において、レポート提出・小テスト受験をしていない学生の成績評価が適切に行われていない。(基準5-6)	
			○ 成績評価資料の事後確認が十分に行われていない。(基準6-6)	

4	令和7年度 (2025)	鈴鹿工業高等専門学校	○ 把握した教員評価の結果を、給与における措置、表彰に反映させることができることが定められているものの、実際に反映させていることが確認できない。(基準2-4)	
			○ 学修単位科目の授業時間外の学修についての評価が適切に行われていることを、学校として把握していない。一部の学修単位科目において、授業時間外の学修についての評価が適切に行われていない。(基準5-6)	
			○ 一部の授業科目において、成績評価に用いた試験問題の保管が不十分である。(基準5-6)	
			○ 一部の授業科目において、全学生に同じ基準を適用した成績評価が行われていない。(基準5-6)	
			○ 一部の授業科目において、同一年度内の中間試験及び期末試験の平均点に偏りが大きく、試験問題の改善が必要である。(基準5-6)	

5	令和7年度 (2025)	明石工業高等専門学校	○ 学修単位科目の授業時間外の学修についての評価が適切に行われていることを、学校として把握していない。(基準5-6)	
			○ 再試験(または学力補充指導)及び単位追認試験(または補充履修)について、科目担当教員の裁量で行われる場合もある等、成績評価方法が不明確である。(基準5-6)	
			○ 成績評価の妥当性(シラバスどおりの評価が行われているか)の組織的な事後チェックが十分ではない。(基準5-6)	
			○ 一部の授業科目において、 ・成績評価に用いた試験問題及び模範解答の保管が不十分である ・中間試験及び期末試験と再試験で同一の試験問題が出題されている ・評価基準外の加点が与えられており、公平な成績評価が行われていない ・シラバスどおりの評価が行われていない ・試験問題の水準が、高等専門学校で行われる教育内容としてふさわしいものとなっていない ことが確認されており、成績評価の客観性・厳格性を学校として担保する取組は十分とはいえない。(基準5-6)	
			○ 再試験(または学力補充指導)及び単位追認試験(または補充履修)について、科目担当教員の裁量で行われる場合もある等、成績評価方法が不明確である。(基準6-6)	
			○ 成績評価の妥当性(シラバスどおりの評価が行われているか)の組織的な事後チェックが十分ではない。(基準6-6)	

6	令和7年度 (2025)	徳山工業高等専門学校	○ 高圧ガス管理規程が整備されていない。(基準4-2)	
			○ 一部の学修単位科目において、授業時間外の学修についての評価が適切に行われていない。(基準5-6)	
			○ 一部の授業科目において、中間試験、期末試験と追試験の間で同一の問題が出題されている。(基準5-6)	
			○ 一部の授業科目において、課題に対し履修者の全員に同一の評価がなされており、適切な評価が行われていない。(基準5-6)	
			○ 一部の授業科目において、成績評価の資料(模範解答)が適切に保管されていない。(基準6-6)	
			○ 学力検査による選抜において、専門科目の学力試験を口頭試問で行っているが、受験者の解答が記録・保存されていないため、学生の受入れが適切に実施されていることが確認できない。(基準6-10)	
7	令和7年度 (2025)	阿南工業高等専門学校	○ 一部の授業科目において、本試験と追試験で同一の試験問題が出題されている。(基準5-6)	
			○ 一部の授業科目において、課題に対し履修者の全員に同一の評価がなされており、適切な評価が行われていない。(基準5-6)	
			○ 一部の授業科目において、複数年度にわたり期末試験で同一の試験問題が出題されている。(基準6-6)	

8	令和7年度 (2025)	佐世保工業高等専門学校	○ 教員(基幹教員以外の教員を除く。)に対して、教育上の能力や活動実績に関する評価を行う規程は定められているが、実施がなされていない。(基準2-4)	
			○ 一部の建物の複数ある入口の扉はすべて開き戸であり、バリアフリー化されていない。扉を常時開放する対応では不十分である。(基準3-1)	
			○ 学生のシラバスの活用状況を把握しているものの、把握した状況を基にシラバスの改善が行われていない。(基準5-4)	
			○ インターンシップ(工場実習)の単位認定について、実習日数と認定する単位数の関係が文部科学省の指針である「大学等における学生のキャリア形成支援活動届出制度に関する実施要項」に沿っていないため、適切に行われているとはいえない。(基準5-5)	
			○ 一部の学修単位科目において、授業時間外の学修についての評価が適切に行われていない。(基準5-6)	
			○ 一部の授業科目において、再試験と追試験の間で同一の問題が出題されている。(基準5-6)	
			○ 一部の授業科目において、課題に対し履修者のほぼ全員に同一の評価がなされており、適切な評価が行われていない。(基準5-6)	
			○ 専攻科のCPとDPの整合性がわかりにくく、十分とはいえない。(基準6-2)	
			○ 専攻科の入学者選抜において面接(専門科目)を口頭試問で行っているが、試験問題、模範解答、受験生の解答の記録及び判定基準の整備が不十分である。(基準6-10)	